



室小だより

茅ヶ崎市立室田小学校

令和7年度 7月号

校長 村越 さゆり

学校教育目標

豊かな心を持ち、主体的・創造的に行動する子の育成

～ やさしく かしく たくましく ～

今年の梅雨明けは早いようです、夏に向けて準備をしましょう

今年は平年よりかなり早い梅雨明けとなりそうです。6月の中旬には熱中症予防運動指数が『危険』を示す数字が出たため、外での活動を中止せざるを得ない状況がありました。体育の授業や休み時間の外遊びにおいて、安全安心な教育活動を行っていきます。学校以外の活動においても、ご家庭で熱中症予防対策に心がけて、これからの暑さを、元気に乗り越えていきましょう。

さて、6月は各学年いろいろな活動がありました。5年生は校外学習で平塚自動車工場と平塚市美術館に行きました。今回は、公共の交通機関を利用し、後半は少し雨に降られましたが、公共のマナーを守りながら、活動することができました。4年生は宮ヶ瀬ダムへバス遠足に出かけました。午前中は雨に降られびしょ濡れになりながらの見学でしたが、午後はそれがすっかり乾いてしまうほどの晴天になりました。6年生は東京見学で2台のバスに乗り、国会議事堂の見学と科学技術館に行きました。バスの中も公共の場として、お互いが過ごしやすい空間づくりを意識していました。科学技術館では、たくさんの学校の児童や一般で来ている人たちもいましたが、最高学年としての行動が見られる遠足でした。修学旅行でも、最高学年としての自覚を発揮してほしいと思います。3年生の消防署見学は、一クラスずつ時間をずらし、入れ替わりでの見学でしたが、曇り空だったので、晴天時の暑さからは逃れることができ、無事、見学をしてきました。施設型の水泳指導も始まり、6年生が先発で実施、続けて3年生も実施しています。年間で、各学年順次水泳指導を行います。暑い時期だったり冬の寒い時期だったりそれぞれ違ってきますが、どの時期であっても真剣にそして楽しく指導を受けられることを願っております。

それから、本校では地域の方に畑をお借りして、2年生や3年生そして松の実級の子どもたちが、サツマイモや大豆を栽培し収穫までの支援をいただいています。子どもたちは栽培を通し、植物の成長を学ぶだけではなく「育てる」活動が命を守るということを学ぶことができます。また、校舎の南側では、いろいろな学年が、栽培活動を行っています。栽培している朝顔や野菜に水やりをしている光景によく出会います。朝顔の花が咲き、野菜が実るのを目にしながら、夏を感じ、収穫の喜びを味わうことができることに、日々元気な気持ちが沸いてきます。

保護者の皆様に足をお運びいただいた、5校合同引き取り訓練と土曜参観もありました。5校合同引き取り訓練では、学校からのお知らせの内容に従って、引き取りの順路を守りながら行動していただきました。3階・4階ともに迎えが必要な方や3階から階段を降りる方で、人が交差するところがありましたが、お互いに譲りあったり少し待ったりと、みなさんのご協力があり混乱なく引き取り訓練を行うことができました。土曜参観では、多くの保護者の方にご来校いただき、子どもたちの教室での様子や学習の取り組みなど、たくさんの場面をご覧いただくことができたと思います。7月は個別面談を予定しています。どうぞよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、6月28日(土)には室田小学校区青少年推進協議会(推進協)が主催する『子どもまつり』が開催されました。室田小学校の子どもたちが実行委員に立候補し数回の打ち合わせ会議を行い、ペットボトルボーリングのブースを担当し、当日はしっかり運営しました。実行委員のみなさんを手本に、来年も実行委員に立候補してくれることでしょう。暑い中ではありましたが、たくさんの子どもたち、そして保護者の方が参加されました。教員たちも家族連れて参加する場面もあり、楽しい時間を過ごせたのではないのでしょうか。推進協では子どもたちの登下校の見守りもしてくださっています。地域の皆様に支えられて、子どもたちは成長をしています。これからも、地域の皆様に感謝の気持ちを持って挨拶をしていこう、みなさんで心がけていきましょう。